

大阪市立川北小学校 令和 3 年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 全国学力・学習状況調査において平均正答率をみると、全国及び大阪市の平均を下回っており、学力の定着がみられない。国語科では、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の全国及び大阪市平均との差が大きく、読解力や論理的思考をもとに自分の考えを伝えることに課題がある。また、算数科においては「量と測定」領域の理解力に課題がある。
- 学習意欲は概ね高いが、考えを深め活用するには至っていない。
- 児童アンケートにおける結果から、自己肯定感の低い児童が全体の 25% を占め、自尊感情を高めることに取り組む。
- 放課後を活用し計画的に自主学習に取り組む児童の割合が全体的に少なく、家庭と学校と連携を深める必要がある。
- 運動習慣が身につけている児童が少なく、全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、全国平均を下回っていることから、体育科の授業改善に取り組みを進める。
- 防災・減災に対する意識が低さから、災害発生時における親子間の行動確認や連絡方法など、不十分な点がある。危機意識を高め、自分の命を守る適切な行動がとれる取組を進める。

中期目標

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

- 令和 3 年度の全国学力・学習状況調査（および校内アンケート）における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目に、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 90% 以上にする。**（施策 1 安全で安心できる学校、教育環境の実現）**
- 令和 3 年度の校内アンケートにおける「自分にはよいところがある」の項目に、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 90% 以上にする。**（施策 2 道徳心・社会性の育成）**
- 平成 29 年度～令和 3 年度の年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を 95% 以上にする。**（施策 1 安全で安心できる学校、教育環境の実現）**
- 令和 3 年度の全国学力・学習状況調査における（および校内アンケート）における「読書は好きですか」の項目に、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 75% 以上にする。**（施策 2 道徳心・社会性の育成）**
- 平成 29 年度～令和 3 年度の校内アンケートにおける「友だちの気持ちを考えて助け合おうとしている」の項目に、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 90% 以上にする。**（施策 2 道徳心・社会性の育成）**
- 平成 29 年度～令和 3 年度の校内アンケートにおける「学校や家庭・地域などで地震や津波・火災が起こったとき、どう行動したらよいか知っている」の項目に、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を 90% 以上にする。**（施策 1 安全で安心できる学校、教育環境の実現）**

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

○令和３年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の７割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より２ポイント減少させる。

（施策５ 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み）

○令和３年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を２割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より２ポイント増加させる。

（施策５ 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み）

○令和３年度の校内アンケートで「授業が分かりやすい」の項目に、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を８５％以上にする。

（施策５ 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取り組み）

○令和３年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における各学年の合計得点を、男女とも全国平均に近づける。（スポーツテストと令和元年度の全国平均との比較による）

（施策７ 健康や体力を保持増進する力の育成）

○令和３年度の校内アンケートにおける「手洗いがんばりカード」に項目に、「そう思う(だいたいそう思う)」と答える児童の割合を９０％以上にする。

（施策７ 健康や体力を保持増進する力の育成）

○令和３年度の校内アンケートにおける「好き嫌いなく食べている」の項目に、「そう思う(だいたいそう思う)」と答える児童の割合を８５％以上にする。

（施策７ 健康や体力を保持増進する力の育成）

２ 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

全市共通目標（小・中学校）

- 令和３年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を９５％以上にする。
- 令和３年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を９０％以上にする。
- 令和３年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。
- 令和３年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。

学校園の年度目標

- 令和３年度の学校保護者アンケートにおける「学校は、安全・安心な教育環境づくり（環境美化、環境衛生等）に努めている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を８０％以上にする。
- 令和３年度の学校児童アンケートにおける「学校や家庭・地域などで地震や津波・火災が起こったとき、どう行動したらよいか知っている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を９０％以上にする。
- 令和３年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、学校のきまり（ルール）を守っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を９０％以上にする。
- 令和３年度における学校児童アンケートにおける「友だちの気持ちを考え助けようとしている」、「自分にはよいところがある」の質問に、それぞれ肯定的回答をする児童の割合を９０％以上にする。

- 令和３年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を７０％以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

全市共通目標（小・中学校）

- 令和３年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。
- 令和３年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の７割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より２ポイント減少させる。
- 令和３年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を２割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より２ポイント増加させる。
- 令和３年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。
- 令和３年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である（反復横とび）の平均の記録を、前年度より２ポイント向上させる。

学校園の年度目標

- 令和３年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」の質問に肯定的回答をする児童の割合を８０％以上にする。
- 令和３年度の多文化理解等につながる体験的活動を実施後のアンケートにおいて「多文化に興味関心をもった」と答える児童の割合を８０％以上にする。
- 令和３年度の学校児童アンケートにおける「手洗いがんばりカード」の質問に肯定的回答をする児童の割合を手洗い９０％以上にする。
- 令和３年度の学校児童アンケートにおける「好き嫌いなく食べている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を８５％以上にする。
- 令和３年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点を前年度より向上させる。

３ 本年度の自己評価結果の総括

--

大阪市長 川北小学校 令和3年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】</p> <p>全市共通目標（小・中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。 ○ 令和3年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を90%以上にする。 ○ 令和3年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度より減少させる。 ○ 令和3年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。 <p>学校園の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度の学校保護者アンケートにおける「学校は、安全・安心な教育環境づくり（環境美化、環境衛生等）に努めている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を80%以上にする。 ○ 令和3年度の学校児童アンケートにおける「学校や家庭・地域などで地震や津波・火災が起こったとき、どう行動したらよいか知っている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。 ○ 令和3年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、学校のきまり（ルール）を守っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を90%以上にする。 ○ 令和3年度における学校児童アンケートにおける「友だちの気持ちを考え助けようとしている」、「自分にはよいところがある」の質問に、それぞれ肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。 ○ 令和3年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を70%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策1 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、すべての児童にとって、安全で安心な教育活動を推進する。 ・安全教育、防災・減災教育を推進する。 	

<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての児童に、「新しい生活様式（毎朝の検温、ていねいな手洗い、アルコール消毒マスクの着用など）」を徹底する。 ・交通安全教室等（年１回以上）を実施する。 ・避難訓練・防災学習等（年５回以上）を計画的に実施する。 	
<p>取組内容②【施策２ 道徳心・社会性の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、きまりや時間を守ること、清掃の大切さを理解させる。 ・自尊感情の醸成、なかまづくり、思いやりの心を育てる活動に取り組む。 ・キャリア教育の充実を図る。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童会を中心に「あいさつ運動」（各学期１回）を実施し、チェックカードによる振り返りを行う。 ・「よいところさがし週間」（各学期１回）を実施し、チェックカードによる振り返りを行う。 ・異学年交流を楽しめるよう川北フェスティバル・集会活動を実施する。 ・キャリアパスポートを活用し、次年度に引き継ぐ。 	
<p>取組内容③【施策３ 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の整備（蔵書の整理、データベース化等）に努めるとともに、児童の学校図書館を活用した調べ学習・読書活動を推進する。 ・地域・進学中学校との連携（交流行事、合同授業等）を実施する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の整備（蔵書の分類・整理、データベース化等）をすすめる。また、学校図書館の開館（年間５０回以上）、学校図書館を活用した調べ学習・読書活動等（各学級各学期１回以上）を行う。 ・進学中学校教員との合同授業（体育科）を実施する。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	

大阪市立川北小学校 令和3年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標（小・中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。 ○ 令和3年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント減少させる。 ○ 令和3年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を2割以上上回る児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント増加させる。 ○ 令和3年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加させる。 ○ 令和3年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である（反復横とび）の平均の記録を、前年度より2ポイント向上させる。 <p>学校園の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和3年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」の質問に肯定的回答をする児童の割合を80%以上にする。 ○ 令和3年度の多文化理解等につながる体験的活動を実施後のアンケートにおいて「多文化に興味関心をもった」と答える児童の割合を80%以上にする。 ○ 令和3年度の学校児童アンケートにおける「手洗いがんばりカード」の質問に、肯定的回答をする児童の割合を手洗い90%以上にする。 ○ 令和3年度の学校児童アンケートにおける「好き嫌いなく食べている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を85%以上にする。 ○ 令和3年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点を前年度より向上させる。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容④【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業におけるICT機器（電子黒板、タブレット等）の積極的な活用に努めるとともに、オンライン学習の推進に取り組む。 ・「伝え合う力」をテーマとし、すべての教員が、指導法の研究や指導力向上に取り組む。 ・放課後における学習機会をつくる。 	

<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲の原動力となる「心」への教育刺激として、すぐれた芸術にふれる機会や遠足、社会見学、体験学習等の機会をつくる。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学級、学習室等で、ＩＣＴ機器（電子黒板・タブレット等）を活用した学習活動等を（週１回以上）実施する。 ・教員の研究授業、公開授業等を年間１９回以上実施する。 ・教育指導員等を指導要請し、研究授業（年３回）・研究協議を実施する。 ・放課後学習会を実施する。 ・遠足、社会見学、体験学習等（全学年：年１回）を実施する。 	
<p>取組内容⑤【施策６ 国際社会において生き抜く力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いの違いを認め合い、自他を尊重する態度を育成する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多文化理解等につながる体験的活動（全学年：年１回）を実施する。 ・子どもの人権に関わる教職員研修（年１回）を実施する。 	
<p>取組内容⑥【施策７ 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、すべての児童にとって、学びやすく、安全・安心な校内環境、教育環境づくりに努める。 ・食物アレルギー対応を含め、食育の推進に努める。 ・児童の自主的な健康管理・衛生習慣（手洗い等）及び規則正しい生活習慣を育てる。 ・体育的行事の充実を図り、児童が運動に親しむ機会を設けることで、児童の体力向上に取り組む。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的に、教職員による校内環境の安全点検・衛生管理等を実施する。 ・「手洗い・うがい週間」（各学期１回）を実施する。 ・「救急救命」、「熱中症対策」、「食物アレルギー対応」等の教職員研修（年１回）を実施する。 ・「保健だより」、「給食だより」（月１回）を発行し、家庭（保護者）への啓発をすすめる。 ・運動委員会を中心に、「川北アスレチックチャレンジ」（各学期１回）を実施する。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	